

巡視日：令和1年8月22日

巡視場所：ウエスト3号館鉄鋼リサーチセンター、ウエスト4号館1・5・6階

巡視場所	巡視内容	
<p>【鉄鋼リサーチセンター】</p>	  	<ul style="list-style-type: none"> ・グラスウールではないかと思いますが、断熱材が若干散乱しています。 吸入すると肺に障害をもたらすことがありますので、粉塵が舞わないように掃除を行い、収納する際も、飛び散らないように密封できる容器にしまうようにしてください。 ・ボンベ台が固定されていません。また、ボンベを固定するチェーンも緩く固定になっていないので、改善してください。 ・電動のこぎりが、キャスター付きも台に乗せられています。このまま使用される訳ではないと思いますが、キャスター付きも台の上での切断は絶対に避けてください。 ・ボール盤が固定されない状態で設置されています。電源も繋がっているので、使用されているのだと思いますが、固定しない状況で、ボール盤を使用すると、危険ですので、必ず固定した上で利

用するように心がけてください。また、使用乗除注意などを壁に掲示するようにしてください。



【ウエスト 4 号館・120】



・ボンベ台は固定されていますが、ボンベ固定用のチェーンが緩くなっています。しっかりと固定するようにしてください。この場所以外にも固定用のチェーンが緩いところが散見されました。しっかりと固定を行うようにしてください。



・液体窒素のボンベはキャスターを固定していても、地震などの際には滑るように走り回ったり、転倒したりする可能性があります。壁や床に何らかの形で固定して頂くようお願いします。



・ボンベコックハンドルが着けばなしになっています。不用意に開栓される恐れがありますので、使用しないときは取り外して、ボンベ付近で保管するようにしてください。



【ウエスト 4 号館・512】



・鉄さびがかなりでています。また、滴定？にしようされる溶液の塩が析出しています。重金属などではないと思いますが、腐食している金属に気づかない恐れもあります。なるべく、清掃されて機器の状態が確認出来るようにされてください。

【ウエスト 4 号館・
606】



・一番手前のボンベだけが、チェーン1本で固定されています。チェーンは2本で固定していないと、ボンベ台から外れてしまいます。固定を行って下さい。

・ボンベ固定のチェーンがかなり緩くなっています。また、ボンベ台が固定されていないようです。なんらかの形で固定をするようにして下さい。

【ウエスト 4 号館・
609】



・実験装置のラックからL字アンゲル材が飛び出しています。実験上、不可欠なものということで、歩いている人が、接触することがないようにトラテープなどで注意喚起をしてください。

【ウエスト 4 号館・
612】



・液体窒素のボンベはキャスターを固定していても、地震などの際には滑るように走り回ったり、転倒したりする可能性があります。壁や床に何らかの形で固定して頂くようお願いします。

・ボンベが、ラックにゴムバンドで固定されています、ゴムでは全く固定になりませんし、ラックの重量や強度によっては、ラックごと動く可能性もあります。ボンベ固定についてご検討ください。

・試薬庫が施錠して管理されています。可能であれば、中の試薬が外から見えないようにして頂けると、更に良好な管理状態になると考えます。

【ウエスト 4 号館・
613】



・ボンベ固定のチェーン
がかなり緩くなっています。
しっかりと締めるよう
にしてください。



・ボンベコックハンドル
が着けばなしになって
います。不用意に開栓さ
れる恐れがありますの
で、使用しないときは取
り外して、ボンベ付近で
保管するようにしてくだ
さい。

【ウエスト 4 号館・
614】



・ドレン抜きの下に、バツ
トなど設置して、日常的
に廃液を行うようにして
ください。



・小型のボンベですが、チェーンによる固定は、2箇所で行うようにして下さい。